

JIS

デジタル製品技術文書情報一
第4部：3DAモデルにおける
表示要求事項の指示方法一
寸法及び公差

JIS B 0060-4 : 2017

平成29年8月21日 制定

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準第一部会 基盤技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	奈良 広一	独立行政法人製品評価技術基盤機構
(委員)	伊藤 納奈	国立研究開発法人産業技術総合研究所
	江前 敏晴	筑波大学
	大久保 友恵	レンゴー株式会社
	大谷 聖子	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会
	大谷 吉生	金沢大学
	大平 由紀子	日本製紙株式会社
	柿本章子	主婦連合会
	金田 徹	関東学院大学
	重松 康夫	一般財団法人日本規格協会
	鈴木 知道	東京理科大学
	高津 章子	国立研究開発法人産業技術総合研究所
	田原 江利子	王子ホールディングス株式会社
	中本文男	Na 計測合同会社
	淵田 隆義	女子美術大学
	古谷 涼秋	東京電機大学

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：平成 29.8.21

官 報 公 示：平成 29.8.21

原案作成協力者：一般財団法人日本規格協会

(〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MT ビル TEL 03-4231-8530)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準第一部会 (部会長 酒井 信介)

審議専門委員会：基盤技術専門委員会 (委員長 奈良 広一)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成協力者又は経済産業省産業技術環境局 国際標準課 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1 E-mail:jisc@meti.go.jp 又は FAX 03-3580-8625) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 用語及び定義	2
4 一般事項	2
5 表示要求事項及び要求事項配置面	2
6 寸法記入方法	2
6.1 一般	2
6.2 寸法補助線	5
6.3 寸法線	7
6.4 寸法数値	12
6.5 寸法の配置	17
6.6 寸法補助記号	21
6.7 穴の寸法の表し方	35
6.8 キー溝の表し方	42
6.9 薄肉部の表し方	48
6.10 位置及び範囲の限定	49
6.11 非剛性部品の寸法	51
6.12 同一形状の寸法	51
7 外形図の寸法の表し方	53
8 照合番号	54
9 3DA モデルの訂正・変更	55
10 要素間連携	56
附属書 A (参考) デジタル製品技術文書情報 (DTPD) スコープマトリックス	59
参考文献	60
解 説	61

まえがき

この規格は、工業標準化法に基づき、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が制定した日本工業規格である。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

JIS B 0060 の規格群には、次に示す部編成がある。

JIS B 0060-1 第1部：総則

JIS B 0060-2 第2部：用語

JIS B 0060-3 第3部：3DAモデルにおける設計モデルの表し方

JIS B 0060-4 第4部：3DAモデルにおける表示要求事項の指示方法－寸法及び公差

JIS B 0060-5 第5部：3DAモデルにおける表示要求事項の指示方法－幾何公差（予定）

JIS B 0060-6 第6部：3DAモデルにおける溶接の指示方法（予定）

JIS B 0060-7 第7部：3DAモデルにおける表示要求事項の指示方法－表面性状（予定）

JIS B 0060-8 第8部：属性情報（予定）

JIS B 0060-9 第9部：一般事項及び基本情報（予定）

デジタル製品技術文書情報—第4部： 3DAモデルにおける表示要求事項の指示方法— 寸法及び公差

Digital technical product documentation (DTPD)—Part 4: Indication of annotation for 3D annotated model— Dimensions and dimensional tolerances

1 適用範囲

この規格は、**JIS B 0060-1**に基づき、一般機械、精密機械、電気機械などの工業分野で用いる3DAモデル（3D annotated model：三次元製品情報付加モデル）における表示要求事項の寸法及び公差に関する指示方法について規定する。

この規格に関連する範囲を、参考として**表 A.1**に示す。

注記 1 この規格における二次元製図による指示例（以下、2D指示例という。）は、**JIS B 0001**を基とし、三次元製図による指示例（以下、3D指示例という。）に合わせて技術的内容を変更して作成したもので、3D指示例の解釈として示している。

注記 2 この規格における3D指示例は、軸測投影保存ビューではなく、3DAモデルを任意の方向でコンピュータモニタなどに表示した図である。

2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS B 0001 機械製図

JIS B 0026 製図—寸法及び公差の表示方式—非剛性部品

JIS B 0028 製品の幾何特性仕様（GPS）—寸法及び公差の表示方式—円すい

JIS B 0060-1 デジタル製品技術文書情報—第1部：総則

JIS B 0060-2 デジタル製品技術文書情報—第2部：用語

JIS B 0060-3 デジタル製品技術文書情報—第3部：3DAモデルにおける設計モデルの表し方

JIS B 3401 CAD用語

JIS Z 8114 製図—製図用語

JIS Z 8318 製品の技術文書情報（TPD）—長さ寸法及び角度寸法の許容限界の指示方法

JIS Z 8401 数値の丸め方